

本のある生活 いつでもどこでも



【今月の表紙】

移動図書館「くりり号」で本を楽しむ角田小学校6年生たち。車内では、図書館と同じくどなたでも本を借りることができます。今月から電子図書館サービスも開始（27ページ参照）。皆さんもさまざまな方法で本に触れてみませんか？

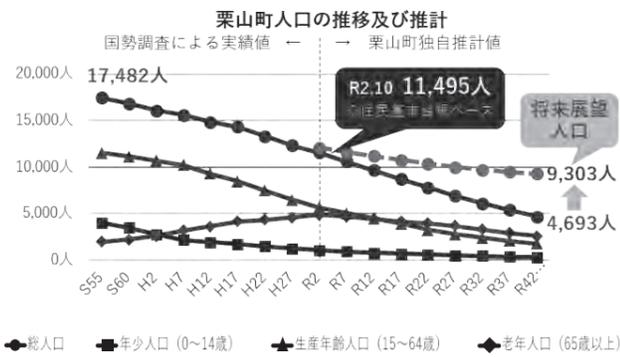
P2 特集 栗山煉瓦創庫 くりふと

P6 新型コロナウイルス関連情報

P8 中学生・高校生が職業体験

「栗山煉瓦創庫 くりふと」って何？

栗山町の人口推移及び推計



人口減少の危険性と関係人口の重要性

施設が担う「関係人口の創出」がキーワードとなりますが、そもそも関係人口とは何でしょうか。現在、我が国では総人口の維持と東京圏への一極集中を是正する地方創生が進められていますが、依然として多くの地方では地域社会の担い手が減少し、地域経済が縮小することで、更なる人口減少を加速させる負の連鎖に陥っているほか、まちの機能が低下することで地域の魅力・活力が損なわれ、

生活サービスの維持が困難になっています。

本町においても将来人口を維持すべく、さまざまな施策を講じていますが、若年層が減少し高齢層が増加する人口減少に歯止めがかからない状態が続いており、危機的な状況にあると考えられます。

そこで、地方創生の推進において注目されているのが「関係人口」という考え方です。特に都市の若者を中心に地方での活動に関わりたいという志向の高まりなどを背景に、地域と多様に関わる人々を指し、地域への強い思い入れと継続的な関わりによって興味や関心を高め、地域づくりに自ら参加する意思のある人たちです。

これまでは、買い物や観光目的などで地域へ訪れる「交流人口」のほか、地域に居住する「定住人口」の獲得に向けた施策は講じてきましたが、この間に位置する「関係人口」に対し、効果的に働きかける施策が必要となっています。

本町における関係人口を「栗山町に愛着を持ち、栗山町に必要な活動や役割を見出し、居住地を問わず町民とともに行動を起こすプレーヤー」と定義し、その人材を創出していく施設となります。



2023年1月
開設予定

施設完成予想図 (内観)



※写真はイメージです。



栗山駅南交流拠点施設「栗山煉瓦創庫 くりふと」って何？

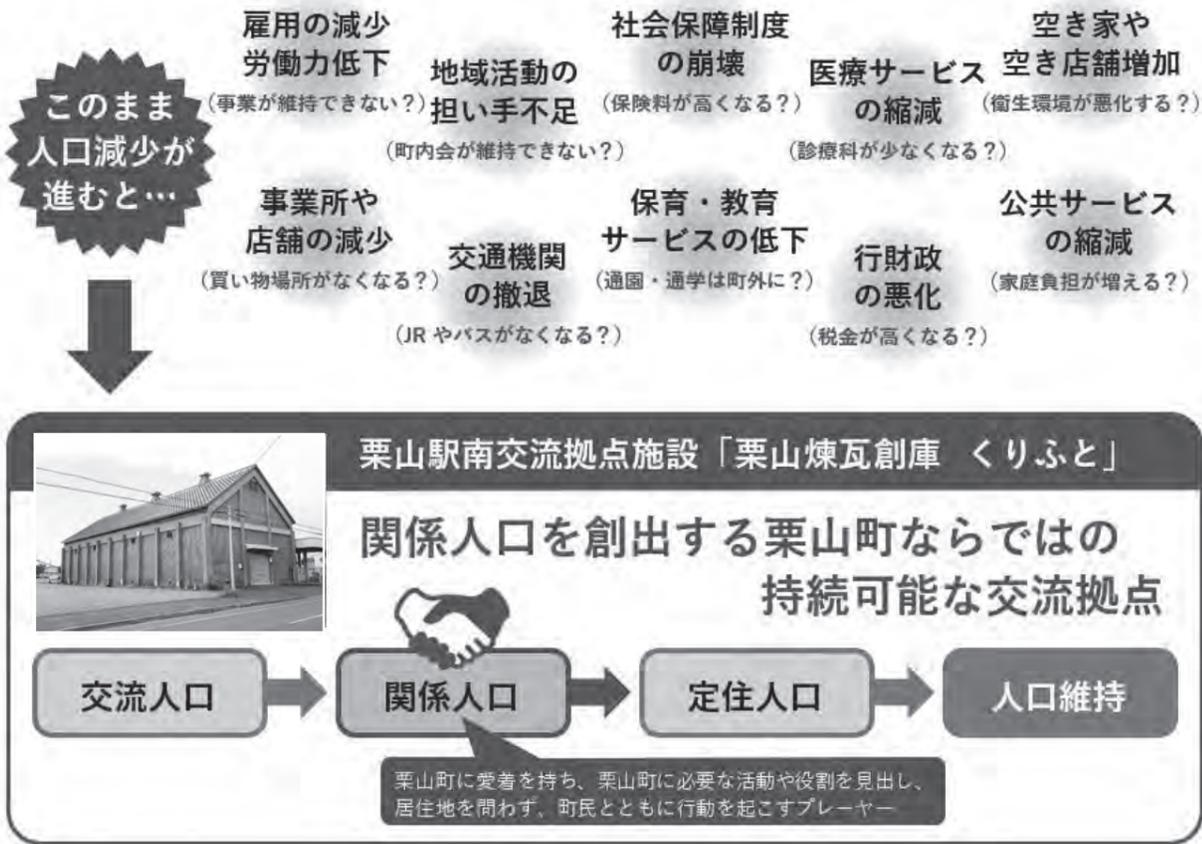
施設の公式名称と呼称(愛称)

活用計画案では、施設の公式名称を「栗山駅南交流拠点施設」、呼称(愛称)を「栗山煉瓦創庫 くりふと」としています。

この施設は町民の利用はもとより「関係人口の創出」を担う場所となりますが、町内外から集まる全ての人を「接ぎ木」とし、その人たちの活動・活躍により、まちが活気づいていく様子を「栗の樹」の成長になぞらえた展開をイメージしています。

呼称(愛称)の後半部分「くりふと」は、栗山町の「栗」と、接ぎ木を意味する英語「graft」が

「ラフト」を掛け合わせた造語とし、覚えやすく平仮名で表現しました。また、前半部分は建物の外観イメージとして認識されやすい「煉瓦倉庫」とし、倉庫の「倉」の文字を「創る、創造する」を連想させる「創」の文字にあえて置き換えています。



「栗山煉瓦創庫 くりふと」って何？

誇りと自信を持ちながら成長します。進学や就職のタイミングで一度は地域を離れてしまっても、ふるさと意識により自らが次なる関係人口として地域のために行動を起こしたり、Uターンして帰ってきたりなど、地域の担い手としての確実さが高まることも考えられます。

また、これまで地域を支えてきた高齢者においては、担い手を育成する側に回りながら、後継者不足により長年にわたり引き受けてきた役割を引き継ぐことができ、他の地域活動に参加したり、趣味に時間を傾注したりすることでライフワークが充実することも考えられます。

一方、行政においても、地方自治の取り組みに関わる人材が増えることや、税収・ふるさと納税の増加により政策に充当する財源を確保できることで、行財政経営の安定化と公共サービスの維持・拡充を図ることができると見られます。

人口減少により起こる様々な課題や影響も、徐々にではありますが、このように地域の環境が好転することで、町民一人ひとりがまちへの愛着と関心を持ち、行動変容することで、さらなる関係人口

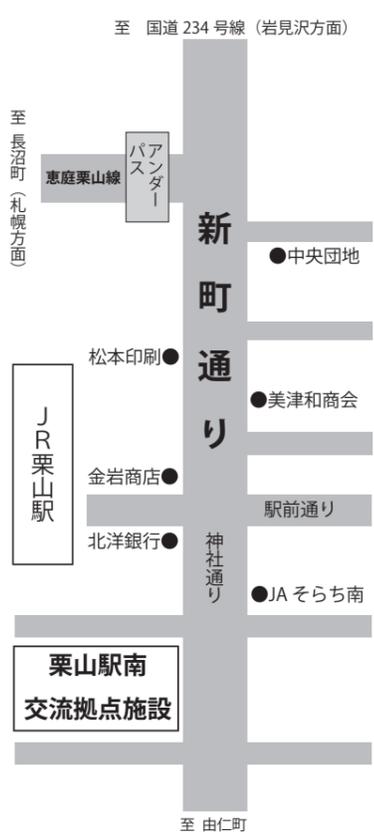
このような将来が実現されると、まちにはさまざまな効果や利益がもたらされます。例えば、町内に新たなイベントや行事、サークル団体、商品・サービス、店舗が生まれ、それを求めたり刺激を受けたりすることで、町民の参加・行動意欲が促されて生活が豊かになるかもしれません。また、関係人口が地域活動や就労活動に携わることで、会員減少や高齢化が進む団体、従業員や後継者不足に悩む企業・店舗における担い手、さらに、移住により定住人口となる場合においては町内会・自治会活動の担い手となるかもしれません。あるいは、関係人口自身が起こ業やビジネス展開をすることで、町民の新たな就業機会（雇用）が生まれるかもしれません。新たな話題が生まれ、町外者の興味関心と行動を促してまちに賑わいをもたらす、町民にとっても地域の魅力を再認識して地域への愛着が高まることも考えられます。

地域の未来を担う子どもたちにおいては、普段の生活の中で地域活動への参加機会が増えたり、学校や家庭内での話題が増えたりすることで、魅力と愛着のある地域であることを認知し、まちへの

目指す将来像と
もたらす効果・利益

その結果として、フェーズ3における「関係人口」が創出され、栗山ファンとして積極的に情報発信を行ったり（インフルエンサー）、ふるさと納税を行ったり、新たな交流人口や関係人口を生み出したりすることが考えられます。また、さらなる深化によりその先の「定住人口」にもつながることも期待できます。

このように将来が実現されると、まちにはさまざまな効果や利益がもたらされます。例えば、町内に新たなイベントや行事、サークル団体、商品・サービス、店舗が生まれ、それを求めたり刺激を受けたりすることで、町民の参加・行動意欲が促されて生活が豊かになるかもしれません。また、関係人口が地域活動や就労活動に携わることで、会員減少や高齢化が進む団体、従業員や後継者不足に悩む企業・店舗における担い手、さらに、移住により定住人口となる場合においては町内会・自治会活動の担い手となるかもしれません。あるいは、関係人口自身が起こ業やビジネス展開をすることで、町民の新たな就業機会（雇用）が生まれるかもしれません。新たな話題が生まれ、町外者の興味関心と行動を促してまちに賑わいをもたらす、町民にとっても地域の魅力を再認識して地域への愛着が高まることも考えられます。



札幌、岩見沢方面からの玄関口として新町通り（左地図）の将来ビジョンにおいても道路の延長ととも大きな希望を持たせてくれるものと思います。「居心地のよい、まちのたまり場」「語り合いかから生まれる拠点」となり、また、予期しない災害が発生しかね



新町通り将来ビジョン
実現化委員会
委員長 高杉 文浩

創造豊かな施設を
目指して

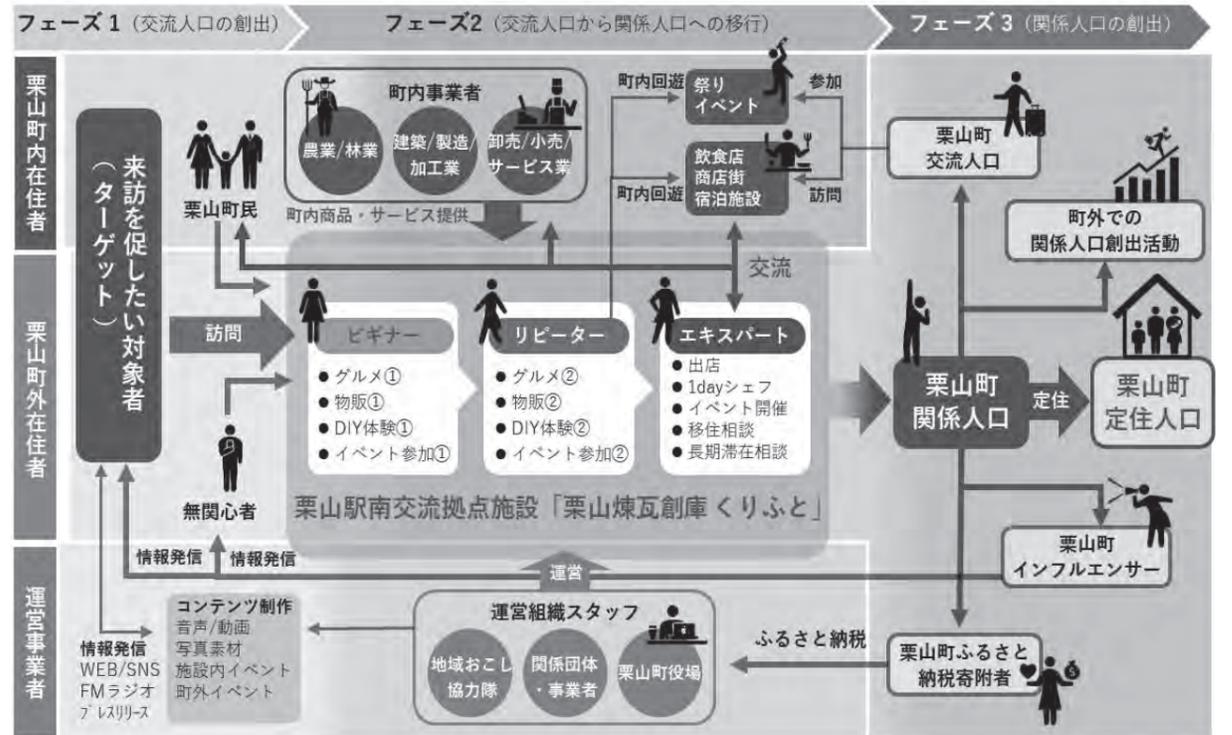
や定住人口を生み出せる未来を目指していきます。

ないご時世で、災害に関しては、1番の発信地点（コミュニティFM）になることを願っています。

定住人口を増やすのは、現状ハードルが高いと思いますが、町の過去を振り返ると色々な人を魅了する事業がたくさん取り組まれており、「この町となら関わりを持ちたい」ということを思っている人たちがきつといるはず。そんな過去の事業を現在までに至って今以上にこの拠点から情報を発信していただければ、関係人口が増え、「まちの応援団」が新たにできると信じています。

町の自然や風土を生かし、魅力を発信しながら次世代に継承できるように、この施設を通じてさまざまな分野の人が出会うことで交流が生まれることを期待します。

交流拠点施設の存在により実現させたい世界（イメージ）



栗山駅南交流拠点施設活用計画(案)に対する
パブリックコメントを募集します

町民皆様のご意見をお待ちしています。

【募集期日】 8月10日(火)

【提出方法】 直接持参、郵送、FAX、電子メールのいずれか

【提出先】

町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ

事務所：栗山町中央3丁目16番地 ☎76-7787 FAX76-7782

kankousuishin-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

【閲覧場所】

- ・役場ブランド推進課(松風3)
- ・総合福祉センター「しゃるる」(朝日4)
- ・カルチャープラザ「Eki」(中央2)
- ・図書館(中央3)
- ・農村環境改善センター(角田)
- ・南部公民館(継立)
- ・左記提出先

※町ホームページにも掲載

お知らせ 「栗山町イベント共通ガイドライン」が改訂されました

令和2年6月、町内で実施されるイベントの主催者および参加者が、自発的に感染拡大防止に向けた取り組みを行うため、統一した基準と共通する対応項目を定めて新たなイベントのあり方を示すと共に、コミュニティ活動や地域経済の再活性化につながる安心安全なイベント実施に寄与することを目的として、町内イベント主催者有志により「栗山町イベント共通ガイドライン」が制定されました。

また、令和3年6月30日には、新型コロナウイルス感染症はまだまだ収束に至らず、イベント開催のあり方が常に問われている社会情勢などを受け、本ガイドラインの適用期間を令和4年6月末日まで延長するほか、対応項目の見直しなどの改定が行われました。

本ガイドラインは、町内で開催される多種多様なイベントに適用できる感染予防対策を明示したものとされています。今後におけるイベント開催のご判断や対策の検討・実施などにご活用ください。

詳しくは下記ホームページをご確認(または下記担当へお問い合わせ)ください
<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/site/covid-19/20.html>

■問い合わせ 町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787

支援 栗山町感染予防対策等イベント支援補助金

町における新型コロナウイルス感染症の感染抑制を図るとともに、コミュニティ活動や地域経済の再活性化につなげることを目的として、町内の団体などが主催して開催する催物(イベント)の実施にあたり、感染予防対策などに要する経費の全部、または一部を補助します。

補助対象事業(要件を全て満たすもの)	1. 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策に努めるイベント 2. 町内で実施される不特定の参加者が集まるイベント 3. 営利を主目的としない公益性が認められるイベント 4. 令和4年3月31日までの期間中に実施されるイベント
補助対象者(要件を全て満たすもの)	1. 活動の拠点事務所が町内にある団体、団体を含む事業者、またはそれらの連合体であること 2. 団体などの主な構成員が町内在住、在勤または在学の者であり、5人以上で構成されていること 3. 団体などの運営や活動内容を証明する会則または規約を有していること 4. 代表者が18歳以上の団体などであること
補助対象経費	1. 感染予防対策として新たに要する経費 2. 新規事業、または従来から継続されている事業のうち新規性が高いと認められる事業の場合は、イベント参加の促進に要する経費
交付回数	同一の補助対象者につき1年度に1回
補助金額	補助対象経費の10割以内の額(上限30万円)
申請手続き	下記申請先に備え付けの申請書類を提出 ※申請書類は町ホームページからダウンロードでき、郵送にも応じます。

各項目に関する具体例、対象要件など詳しくは下記ホームページをご確認(または下記担当へお問い合わせ)ください
<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/soshiki/53/22.html>

■申請先・問い合わせ 町ブランド推進課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787 FAX 76-7782
 〒069-1511 中央3丁目16番地(駅前事務所、旧岡嶋商店)

お知らせ ワクチン接種による感染予防効果

本町で接種するワクチンはファイザー社製のワクチンです。ワクチン接種には下記のような効果が期待されます。

1. 感染しても症状が出るのを抑える効果
2. 症状が出て重症にならない効果
3. 多くの人がウイルスへの抗体を持つことで、社会全体が守られる「集団免疫」の効果
4. 重症者を減らすことで、医療機関への負担を軽減する効果

■ワクチンの有効性

ワクチンを受けた人は受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ないということが分かっており、発症予防効果は約95%と報告されています。

なお、ワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてから7日程度経ってからとされています。

<新型コロナワクチン接種の予約方法>

ワクチン接種については、町内在住の12歳以上の方に接種券を発送しています。

接種をご希望の方はインターネット(24時間受付)または電話(9:00~17:00)で接種会場、日時を指定してお早めにご予約ください。

■ワクチン接種予約電話 ☎ 76-7071

■栗山町ワクチン接種web予約ホームページ(右記QRコード参照)

<https://www.covid19-vaccine.mrso.jp/014290/VisitNumbers/visitnoAuth/>



お知らせ 道の「夏の再拡大防止特別対策(改訂版)」(8月22日まで)

道は、大型連休やお盆など夏休みシーズンの到来による、人の移動の活発化を見据え、リバウンドの防止と段階的緩和の観点から、**新型コロナウイルス感染症への特別対策**を講じてきました。

札幌市における感染拡大を踏まえ、道として「まん延防止等重点措置」の実施について国へ要請を行うこととしましたが、国により判断されるまでの間、下記の通り**独自の対策を強化**し、感染の抑制に向けて取り組みます。

■日常生活では

○感染性が高いとされるデルタ株に置き換わりが進むことを想定し「三つの密(密閉・密集・密接)」「感染リスクが高まる5つの場面」などの回避や「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指消毒」を始めとした、基本的な感染防止対策を徹底する。

■外出の際は

- 重症化リスクの高い方(高齢者、基礎疾患のある方、一部の妊娠後期の方)と接する際は、基本的な感染防止対策をさらに徹底する。
- 札幌市との不要不急の往来(通院、生活必需品の買い出し、出勤などを除く)は控える。
- 「緊急事態措置区域」および「まん延防止等重点措置区域」との不要不急の往来は極力控える。
- その他の府県への移動は「三つの密」の回避を含め、基本的な感染防止対策を徹底するとともに、特に大人数(5人以上)の会食は控えるなど、慎重に行動する。

■飲食の際は

- 感染防止対策が徹底されていない飲食店などの利用を控える。
- 飲食店などの利用の際には、飲食店などが実施している感染防止対策に協力する。
- 路上・公園などにおける集団での飲酒など、感染リスクが高い行動を控える。
- 飲食は4人以内など少人数、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用する。

■問い合わせ 町新型コロナウイルス対策室 ☎ 76-7065

広報の取材と撮影を体験 栗山中学校2年生職場体験学習

栗山中学校の2年生が7月1日、職場体験学習を行いました。

町内の事業所や公共施設で仕事を体験し、勤労観や課題解決力を育てることが目的です。

役場にはA組の青木美姫さん、仁平斗真さん、C組の榎本惇希さんの3人が配属され、オオムラサキ館、栗山公園、仲井果実店で職場体験をしている同級生を取材・撮影し、町ホームページの記事を作成しました。

3人は「とても楽しく、貴重な体験ができました」「コミュニケーションを取りながらの取材は難しかったけど、記事は上手くできました」などと話していました。

※3人が作成した記事は町ホームページで公開中です。

<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/site/news/12672.html>



取材・撮影中の榎本さん・青木さん



取材中の仁平さん

栗山高等学校の2年生が7月15、16日にインターンシップを行いました。

職業体験を通じて、高校生の職業観と勤労観を育成するのが目的です。

役場には笹森夏乃花さん、田上瑛梨佳さん、飛澤おとはさんの3人が配属され、15日は栗山公園などでカメラの使い方を練習。16日は谷田製菓株式会社、スポーツセンター、子育て支援センター「スキップ」で職業体験をしている同級生を取材・撮影し、町ホームページの記事を作成しました。

3人は「公園での撮影練習が楽しかったです」「将来の進路につながるような、貴重な体験ができました」などと話していました。

※3人が作成した記事は町ホームページで公開中です。



ハサンベツ里山で撮影練習



栗山公園で撮影練習

広報の体験 将来に生かして 栗山高等学校2年生インターンシップ



子育て支援センター
(飛澤さん撮影)



スポーツセンター
(田上さん撮影)



谷田製菓株式会社
(笹森さん撮影)



栗山公園
(榎本さん撮影)



仲井果実店
(仁平さん撮影)



オオムラサキ館
(青木さん撮影)



(左から) 取材・撮影中の飛澤さん・田上さん・笹森さん



役場総務課で2日間の感想を発表



広報くりやまを参考にホームページ記事作成



体験後、役場庁舎前にて「栗のポーズ」で記念撮影

第4期追加分



※写真はイメージです。

朝日4丁目住宅団地

8月2日から
2区画

分譲 開始

分譲価格

区画番号	面積 (㎡)	価格 (円)
①	324.32	4,735,000
②	324.31	4,605,000

分譲地区画図



受付期間

令和3年8月2日(月)～31日(火)
※受付期間以降は随時受付し、希望が重複した場合は抽選を行います。

○世帯全員の住民票 1通
【申込先・問い合わせ】
町ブランド推進課
商工・労働グループ
☎ 7516



○申込書
※町ブランド推進課窓口へ備え付けているほか、町ホームページ (<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/soshiki/51/13007.html>) に掲載しております。

【必要書類】
○1世帯1区画とします。

【特約事項】
○住宅を建設するために土地を必要とする個人または法人であること。

○水道
上下水道管の取付口は各区画にあります。

○道路
団地周辺は町道です。

○所在地
朝日4丁目

【分譲地の概要】

町の最新情報を配信中

データ放送「地デジ広報」

◆主な配信情報

新型コロナウイルスの情報、町内行事の情報など

◆操作手順

- ①リモコンの8ボタンを押して、UHB（北海道文化放送）にチャンネルを変えてください。
- ②リモコンのdボタンを押してください。
- ③リモコンの黄色ボタンを押してください。
- ④リモコンの上下ボタンで見たい記事を選んでください。



わかりやすく
説明します！

申込者募集

～出前型政策・施策説明会～



町担当職員が直接あなたのもとへ伺います！

【これまでの活用事例】



ハサンベツ里山の取り組みを説明
(栗山町青年団体協議会)



上下水道の仕組みを説明
(育児サークルまめっこ)



ごみ処理・分別方法などを説明
(12区町内会万年クラブ)

説明テーマ例



防災・災害



子育て



スポーツ振興



ごみ分別

※詳しいテーマなどは、町ホームページをご覧ください



<https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/soshiki/31/634.html>

【派遣場所】
町内の公共施設・集会場など、申込者が指定する場所
※会場の確保、説明会当日の運営および進行は、申込者に行ってください。

※三密（密閉・密室・密集）に配慮

【派遣日時】
土・日曜日、祝日、年末年始（12月31日～1月5日）を除く平日の午前9時から午後9時まで（1回あたり原則90分以内）
※土・日曜日などを希望の場合は事前にご相談ください。

【派遣できない場合】
①一般的なルールが守られないおそれがあるとき
②政治、宗教、営利を目的とした集会のとき
③希望日時に職員を派遣できないとき
④申込内容に虚偽があったとき
⑤その他、説明会の目的に反すると認められるとき

【費用負担】
職員の派遣料および資料代は無料（有償書籍などを除く）
※説明会実施に関わる会場使用料などは申込者負担となります。

【申込先・問い合わせ】
町経営企画課
地域政策グループ
☎ 7502

【対象】
町内に在住または勤務する5人以上で構成する団体など
(例) 趣味サークル・自然関係団体・ボランティア団体・町内会

【費用負担】
職員の派遣料および資料代は無料（有償書籍などを除く）
※説明会実施に関わる会場使用料などは申込者負担となります。

【派遣できない場合】
①一般的なルールが守られないおそれがあるとき
②政治、宗教、営利を目的とした集会のとき
③希望日時に職員を派遣できないとき
④申込内容に虚偽があったとき
⑤その他、説明会の目的に反すると認められるとき



～功績をたたえて～



北海道林業グループ協議会 創立60周年記念行事表彰伝達式

町内で森林の保全活動を行っている、くりやま女森の会が北海道林業グループ協議会長賞を受賞し、6月29日、役場第5会議室で伝達式が行われました。同協議会の創立60周年記念事業に伴い、林業分野の功労者・優良グループを表彰するもの。くりやま女森の会は、森林保全によって町民が森づくりに参加しやすい環境を整えようと、女性メンバーを中心に平成20年に結成され、年に数回、ハサンベツ里山などで森林の草刈りや枝打ちを行ってきました。

北海道林業グループ協議会長賞



空知総合振興局が主催する『令和3年度「少年の主張」空知地区大会』において、栗山中学校3年生の尾形芽生さんが優秀賞を受賞し、7月16日、総合福祉センター「しゃるる」で表彰式が行われました。本大会は全道の中学生を対象に行われ「自身の経験」「社会問題」など青少年の想いを自身の声で発表する場。尾形さんは、以前所属していたサッカーチームの仲間たちとの関わりから学んだ「演題…一歩踏み出す勇氣」を発表し、今回の受賞となりました。

令和3年度「少年の主張」空知地区大会優秀賞



くりやまのおと

北海道にある人口約12,000人の町、栗山町の公式note。「栗山の音を、書き留める・積み重ねる・継ぎ合わせる、オウンドメディア」として、栗山のヒトやモノ、コトに焦点をあてた記事を掲載しています。

フォロー

栗山町公式note 「くりやまのおと」ははじめました

令和3年7月1日、広報紙や町のホームページでは拾いきれない情報を集める町公式note「くりやまのおと」を開設しました。

どのようなコンセプトか

くりやまのおとは、栗山の音を「書き留める・積み重ねる・継ぎ合わせる」がコンセプトです。

栗山町には、活動をする人やイベントの舞台裏、町が進める事業など、日々の生活や活動の中で発せられる、さまざまな「音」があります。

これらは記録しにくいものではありますが、くりやまのおとでは、この音を「情報」として書き留め、栗山のリアルを表現していきます。

栗山町のホームページがアナログレコードでいう「A面」であれば、くりやまのおとは「B面」。広報紙やホームページなどに掲載しきれない情報を積み重ねる場としての役割を担います。

将来的には積み上がった情報をもとに、これからの栗山町のイ

メージを継ぎ合わせることでできるようなメディアとして貢献できるように、発信を続けていきます。

どのような書き手か



情報発信プランナー
望月 貴文 隊員
編集・執筆担当



観光交流 マーケター
おさ 長 広大 隊員
撮影担当

どのようなコンテンツか

まずは「くりやまのひと」。栗山町に生活し地域を支える人に焦点を当て、地域に住まう人が、どのような想いで生活をしているのかを深く記述することで、それぞ



オオムラサキ館の飼育スタッフ、川名いつみさんに焦点を当てた記事「くりやまのひと」(#3)

note

noteは、書き手がクリエイターとして文章や画像、音声、動画を投稿して、読み手がコンテンツを楽しんで応援できるインターネットサイトです。



【問い合わせ】

町ブランド推進課
観光・賑わい推進グループ
☎ 7787

https://kuriyama-town.note.jp/
会員登録は不要です。

それが持つ栗山町の魅力とは「何か」を可視化していきます。それ以外にも、栗山の生活で感じたことなどを整理したり、町職員から話を聞く企画や、実際に執筆者が参加したイベントの体験録など、ライブ感のある投稿も行います。

コンテンツも書き手も、少しずつ拡大していく予定です。

こんにちは! 町史編さん室です

映像の記録から—町史資料の1コマ

1本のフィルムがあります。「新庁舎誕生」と題した映像で、役場が角田地区から現在地に移転した昭和38年に制作されたものです。この年、新旧庁舎の閉庁式が前後して行われ、その記録として撮影された内容でした。

昭和24年には栗山に町制が施行され、角田村から栗山町と改称、その後あらためて、町議会に役場庁舎の移転についての諮問が行われ、公聴会などを経た審議の結果、現在地への移転が決まりました。

平成7年には新庁舎増築と旧庁舎改築が行われ、今の役場の姿となっています。(青木)

【問い合わせ先】
町史編さん室
☎ 7820

No.60

明治期に開発当時の中心地だった角田に庁舎が置かれて以来、その歴史的背景もあって、昭和初期には村議会で役場の栗山移転が決議されるなど、度々論議されながら、35年間角田に置かれていました。この間の事態を先の「町史」では「開拓精神尊重派」と「商工業発展派」との確執対立と表現しています。



新築された役場庁舎 (昭和 38 年)



生活・安全

安全で安心なまちを目指して

飼い主の義務です！ 狂犬病予防注射接種

町では、飼い主の皆さんの利便性を考慮し、毎年4月と6月（令和3年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため7月）に獣医師の協力により、町内を巡回して狂犬病予防注射の接種を実施しています。

予防注射の接種が済んでいない犬はいませんか？

犬の飼い主には、狂犬病予防法に定められた左記の3つの義務があります。

- ① 飼い犬の登録
- ② 狂犬病予防注射の接種
- ③ 鑑札・注射済票の装着

狂犬病は犬だけでなく、人にもうつる病気です。発症した場合は、ほぼ100%の確率で死に至ります。

人の命を守るためにも、必ず予防注射を接種しましょう。

接種が済んでいない場合は、お近くの動物病院で！

【問い合わせ】
町環境政策課
生活安全グループ
☎ 73-7510

警察署からのお知らせ

暴力団徹底排除の街づくり

暴力団は組織の維持・拡大のために、覚せい剤の密売や特殊詐欺などの犯罪行為を行うだけでなく、組織の関係者を利用して一般社会の経済取引に介入するなど、さまざまな手段を用いて活動資金の獲得を図っています。

「暴力団を恐れない」

「暴力団を利用しない」

「暴力団に金を出さない」

「暴力団と交際しない」

の4つを合言葉に、暴力団の違法・不当な活動や犯罪被害に関することは、警察に相談してください。

強い意思と勇気を持って、社会から暴力団を追放しましょう。

【問い合わせ】

栗山警察署
☎ 0110
北海道警察ホームページ
www.police.pref.hokkaido.lg.jp



NTT を名乗る悪質業者の電話にご注意を！

町内で発生した事例：NTT から委託を受けているという業者から「電話回線の引き込み線を変えると、通話料金が大幅に安くなる」という勧誘の電話があった。NTT に確認すると「NTT では勧誘・セールスの電話は一切行っておらず、委託もしていないので、そういった電話は無視して構わない」と言われた。

対処方法：サービスを提供する事業者の名前、連絡先、サービスの内容、料金・費用、契約解除にともなう条件などをしっかり確認する。NTT との関係が不明な場合は、NTT の相談窓口（局番なしの☎ 116）に電話する。

被害にあったら：南空知消費生活相談室（☎ 72-3581）に相談する。

町税納期限

※納税が困難な場合は、申請により徴収の猶予ができますので
収納グループにご相談ください。

8月31日(火)

町道民税②期

国民健康保険税②期

後期高齢者医療保険料②期

介護保険料②期

↓
コンビニ・スマートフォンで
納付ができます

課税内容の問い合わせ 町税務課課税グループ ☎ 73-7505

納税などの相談 町税務課収納グループ ☎ 73-7506



ごみの適正分別にご協力を

生木類（剪定枝、根など）の出し方

町の指定袋に入らない生木類は、粗大ごみの回収（毎月第1・3金曜日）または町環境センターへの自己搬入となります。

ただし、生木類は収集後に町内業者が処理を行いますので、自己搬入が可能な場合は直接、処理業者へ搬入していただきますようご協力をお願いします。搬入が困難な場合は、町に粗大ごみ回収を申し込んでください。

◆受入曜日

月曜日～金曜日

◆受入時間

5月～12月



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

午前8時～午後5時

・1月～2月

午前9時～午後4時50分

・3月～4月

午前8時～午後4時50分

※正午～午後1時は搬入できません。

◆搬入可能物

生木類（剪定枝および根）

※土はできるだけ落として搬入してください。

◆料 金（消費税別途）

剪定枝10kg 50円

根10kg 70円

◆処理業者

共立道路株式会社

（大井分326）

☎ 2111

※搬入の際は、事前に電話確認をお願いします。

なお、処理業者では生木類以外の受け入れはしていません。その他の大型ごみと一緒に処分する場合は、町環境センター（桜山308）へ搬入願います。また、粗大ごみ回収のお問い合わせ

わせ、町環境センターへの搬入手続きは町環境政策課まで連絡願います。

住宅用太陽光発電システム設置補助制度

◆対象者

- ・新築または既存の住宅に「太陽光発電システム」を設置する方
- ・「太陽光発電システム」付建売住宅（新築に限る）を購入する方で、本人および同居する家族

◆補助される太陽光発電システム

太陽電池の最大出力合計値が10kW未満で、未使用のもの

◆補助対象経費

太陽電池モジュール設置費など、その他発電システムの設置に必要な工事に係る経費

◆補助金額

太陽電池最大出力値（kW表示）に48000円を乗じた額（上限は21万円）

◆申請方法

補助金交付申請書などを町環境政策課に提出
※補助金交付決定後に工事着工となるため、事前に申請が必要です。詳細は町環境政策課までお問い合わせください。

栗山町の景観写真

大募集

令和3年6月1日以降に栗山町内で撮影された写真をご応募ください。住所年齢問わず誰でも応募可能です。グランプリには2万円相当の町特産品を贈呈！こども賞アリ！詳しくは町ホームページでご確認ください。ご応募お待ちしております。

【問い合わせ】町建設課技術グループ ☎ 73-7513

第8回

くりやま景観フォトコン

募集開始



【締切】
令和4年5月31日(火)



里山の環境整備に尽力 ハサンベツ里山作業日

ハサンベツ里山作業日が7月11日に行われ、町民など約25人が参加しました。参加者はミズバショウの苗を手入れしたほか、チェーンソー、斧などで薪割りを実施。また、河川整備では周辺の砂利や倒木を利用し、昨年整備した小川にダムを作りました。ハサンベツ里山作業日は毎月第2日曜日に開催し、次回開催は8月8日の予定です。



学び合いで人をつなぐ 「おとなの寺子屋」開講

町内在住の起業家である吉田飛鳥さんと、唯専寺の村上円住職が7月10日、同寺の本堂で「おとなの寺子屋」を開講しました。学び合いを通じて人と人をつなぎ、地域を活気づけることが目的の「寺子屋ぷろじえくと」の一環。第1回は料理研究家で管理栄養士の井澤綾華さんが「大人の食育シリーズ」と題し、減塩と高血圧の関係などについて講演しました。



介護福祉、初めの一步 継立小学校と介護福祉学校が交流

継立小学校で7月3日、全校児童が土曜授業の一環で、北海道介護福祉学校の学生と交流しました。介護学生の指導のもと、児童が3班に分かれて認知症に関する絵本の読み聞かせと講話を聞いたほか、障がい者スポーツのボッチャ、車いすの操作を順番に体験。車いすの操作では、初めて動かすことに緊張しながら、前進、方向転換、ブレーキのかけ方などを学んでいました。



白球を追いかけて 第60回全町ソフトボール大会

全町ソフトボール大会が、6月30日から運動公園で行われました。60回目の節目となる今回は、町内5チームが参加。大会はトーナメント制で、7月6日に行われた決勝戦では、朝日4丁目と旭台が対決。試合は朝日4丁目初回から本塁打を放つなど打線がつながり、15-2で勝利しました。試合後の表彰式では、南條宏教育長から表彰状と優勝旗を贈呈されました。



仲間と歩いてゲームに挑戦 くりやまウォークラリー

友達や家族と町内を歩き、栗山の魅力を再発見してもらおうと、第27回くりやまウォークラリーが7月18日、スポーツセンター発着で行われました。今年は15チーム75人が参加。駅前商店街通りや栗山駅周辺などに設置された各ポイントを回り、的当てや輪投げなどのゲームや「泉麟太郎」「小林酒造」など栗山にちなんだクイズを楽しみながらゴールを目指しました。



昭和の風景を垣間見る 牛田克彦版画作品巡回展

町開拓記念館で7月14日から25日まで「牛田克彦版画作品巡回展」が行われました。元栗山小学校教頭の牛田克彦さんが描いた、版画作品73点を展示。昭和20年～30年代の子どもの遊び、食卓の風景、農作業の様子などを見ることができます。なお、同展は7月28日から8月8日まで、カルチャープラザ「Eki」でも開催されています。



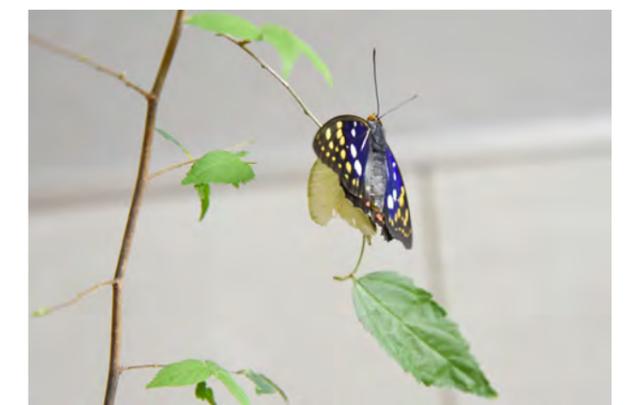
チーム一丸となって 栗山ロッキーズが全国大会出場

少年野球チーム「栗山ロッキーズ」が、昨年の「2020全道秋の選抜大会」で上位の成績を収めたことにより、徳島県阿南市で行われる「第9回野球のまち阿南少年野球全国大会」の出場を決めました。7月9日、同チームの選手5人と錦古里和宣監督が佐々木学町長に報告。キャプテンの田中凜さんは「北海道の代表として、チームが一つになるように頑張ります」と話していました。



紫の羽美しく 小学校でオオムラサキが羽化

角田小学校と継立小学校の児童が育てたオオムラサキが、7月上旬に羽化しました。児童は5月にオオムラサキ館を訪問し、幼虫とエサになるエゾエノキの苗木を借り受け、水やりなどの世話を協力して実施。羽化したオオムラサキは時間をかけて羽を広げると、やがて元気に飛び始めました。角田小学校1年生の萩山綾音さんは「羽の紫色がきれいでした」と話していました。





経験を活かすことの大切さ

北海道介護福祉学校 1年
加藤奈々美さん(奈井江商業高校卒業)



私は4月に栗山で暮らし始めました。地元を離れての新しい環境にも少しずつ慣れてきています。

5月と6月には、オープンキャンパスの運営ボランティアに参加しました。オープンキャンパスではベトナムキーキングの実技を披露することに、最初は上手にできなかつたため、放課後の時間を使って繰り返し練習をしました。私は高校生の時に生徒会役員の活動をしていて、事前準備でリーダーシップを発揮するなど、経験を活かすことができました。これから初めての学習や経験を活かし、皆さんの利用者の方と関わり、コミュニケーション力を更に高めていきたいと思っています。

バスケットボール部の活動

栗山高等学校 2年
木村 拓翔さん(由仁中学校卒業)



バスケットボール部は2年生4人、1年生2人、マネージャー2人の計8人で活動しています。令和2年度はコロナ禍で大会や活動の制限が多く、やる気を失いかけた時もありましたが、令和3年度は大会ごとに少しずつ成長するという目標で頑張っています。

また、キャプテンとしてチームをまとめることの大変さも感じています。中学時代もキャプテンをやりましたが、その時とは人も環境も違うので最初は苦労しました。今は、試合や練習でお互いに気付いたことを指摘し合い、意見を言い合えるようになったと思っています。今後は9月の選手権大会、12月の新人大会で勝ち、良い結果を出せるように頑張ります。

歩きたくなる「まち」を目指して



町内設置の

健康器具を
活用しよう!

町では、誰もが健幸になれる町として
「SWC (スマートウエルネスシティ)
～歩きたくなる『まち』～」

を目指し、現在町内3カ所に健康器具を設置しています。主に体のストレッチができ、柔軟性や筋力維持に役立ちます。外出自粛で運動不足の方やウォーキングの休憩にご活用ください。



←背のばしベンチ
(図書館横)



腹筋ベンチ→
(公園通広場内)

おすすめ!

健康器具の使い方「足のばし」 場所：いとう靴店横



膝を伸ばして立つと腓腹筋のストレッチ



膝を曲げて立つとヒラメ筋のストレッチ



脚を大きく前後に開き重心を前に移すと股関節前面のストレッチ



お尻を後ろに引くと太ももの裏側のストレッチ

ご使用の際は 熱中症対策!

- 暑さを避けましょう
- 適宜マスクを外しましょう
- こまめに水分補給をしましょう
- 日頃から健康管理をしましょう



それぞれの器具には使用方法など記載した説明書を設置しています。ご使用の際は、ぜひご活用ください。

No.60

新しい力で栗山を元気に! 地域おこし協力隊です

「くりやまのおと」から考える、栗山が持つ魅力

はじめまして、地域おこし協力隊の望月です。情報発信プラナーとして令和3年4月から協力隊に加わりました。

栗山に移住して4カ月が経ち、他の協力隊のみんなと一緒に栗山の農家さんへの訪問や町の活動に参加する機会も多くなりました。

ただきながら、栗山の魅力は何か、どのように発信していくのかを日々考えています。その結果、7月1日から町公式 page「くりやまのおと」を始めることとなりました。(12ページ参照)「くりやまのおと」は「栗山の音を、書き留める・積み重ねる・継ぎ合わせる」をコンセプトとして、栗山のヒトやモノ、コトに焦点をあてた記事を掲載しています。いままでライターを経験はありませんが、私なりに取材者と少しずつ対話を重ねていき、その人の想いを書き留めて、町に住む理由や活動する根拠となる部分は何か、考えることができる編集を目指します。

ページの「裏側」を意識していきます。普段の生活や活動の中ではなかなか語られることはない、言葉や想いを「音」として拾いあげていくことで、他のメディアとは違う視点から、栗山の価値を作り上げたいです。当面は、私と長隊員の2人で発信していきますが、少しずつコンテンツや発信者を増やしていく予定です。様々な町民の皆さんが、くりやまのおとを見て「私たちの町ってこんな町だったんだ」や「これこれ、こんなあったよね。懐かしい」といった、会話の種となるような情報を発信していきたいです。



消費生活相談室です

補聴器の購入は慎重に!

【独立行政法人国民生活センター事例より】

事例1 補聴器の店で耳かけ型の補聴器を借りて試用した。後日、再度店舗に行くと、突然耳あな型の補聴器を勧められた。約50万円で購入したが、食事の際、かむ音が我慢できないほどうるさい。補聴器を交換したい。

(70歳代 女性)

事例2 眼鏡店で受けた聴力測定結果から「早めに補聴器をつけないと認知症になりやすい」と言われ、約40万円でその場で購入した。しかし、後日、専門医に測定してもらおうと、補聴器は必要ないと言われた。(60歳代 女性)



南空知消費生活相談室

毎週月・木曜日 13:00 ~ 16:00 勤労者福祉センター
毎月第2・4水曜日 13:00 ~ 15:00 ☎ 72-3581

【消費者へのアドバイス】

- 補聴器を購入する前に、自分の「聞こえ」の状態や補聴器が必要かなどについて、まずは専門医の診断を受けましょう。
- 補聴器は購入前後の聞こえの調整や、定期的な清掃などのアフターケアが重要です。専門性があり、メンテナンス体制の整った販売店で購入することが大切です。
- 「聞こえ」が十分でない高齢者は、販売員とのコミュニケーションが難しい場合があります。購入時には、家族など周りの人にサポートを求めましょう。
- 通信販売を利用する際は、購入後のお試し期間の有無、返品条件などを確認し、慎重に判断しましょう。

オレンジカフェを開設



8月のテーマは「**元気の出る体操**」です。新型コロナウイルス感染症予防のために家で過ごす時間が増えて、体力と一緒に、徐々に気持ちも落ち込む場合があります。今回は感染症に注意しながら体力を維持し、認知症予防に効果が見込める体操を行います!体操はガーデンハウスのリハビリ職員が実践を交えてお伝えします。

オレンジカフェでは、心配事や気になる事、話を聞いて欲しいことなどの相談を随時お受けしていますので、気軽にお越しください。

【日時】

8月18日(水) 13:30 ~ 14:30

【場所】

カルチャープラザ「Eki」研修室A

【問い合わせ】

ガーデンハウスくりやま(朝日4)
☎ 72-2600

※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、前年から会場を変更して開催を予定していますが、今後の動向により中止となる場合があります。また、コーヒーを楽しむカフェは、**当面中止**しますので、ご了承ください。

ま ち

子どもがキラキラ育つまち



という名の家族

【問い合わせ】

町福祉課
福祉・子育てグループ
☎ 73-2222

子どものお手伝い~子どもが役に立てる機会の減少~

内閣府は「子供・若者白書」の中で「日本の若者の自己肯定感の低さは、自分が役に立っていると感じる自己有用感の低さが関わっている」と分析しました。

両親共に働く家庭が増え、忙しい親にとっては「子どもに手伝わせるより、自分でやった方が早い」と余裕がないのが現状です。子どもにとってのお手伝いは「誰かの役に立つ」ことができる貴重な機会です。子どもの自己肯定感を育むことができる大切な体験です。夏休みなどを利用して親子で話し合い、お手伝いの機会を見つけてみてはいかがでしょうか。



お手伝いができる子へ

- ①子どもができることをリストアップする
「毎朝お花に水をあげる」「脱ぎっぱなしの靴を揃える」など子どもができてそうな家事を分担しましょう。
- ②子どもに任せ、口出しはしない
親が手や口を出したり誘導すると、子どもは達成感が味わえません。子どもなりに試行錯誤の様子を見守りましょう。
- ③社会のルールや危険なことを教える
ゴミの分別・仕分けのルール、刃物・火の扱いなどはきちんと教え、安全に関わることは目を離さないように見守りましょう。
- ④感謝を伝える
「良くできたね」ではなく「ありがとう」「助かった!」と伝えると「自分は人の役に立っているんだ」という自己有用感が高められます。

令和3年8月号 Vol.161

栗山公園 だより アヒル&カモの赤ちゃんが 生まれました

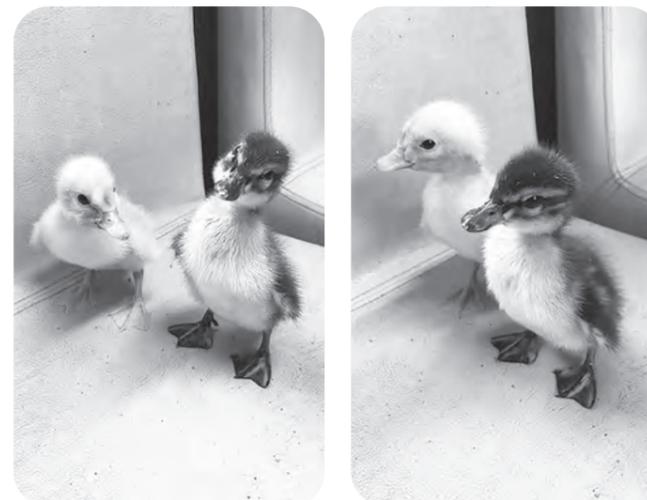
7月上旬、かわいい赤ちゃんが2羽生まれました。「水鳥の池」のデビューはまだ先になりますが、スタッフの手で大事に育てられ、日々成長中です。しばらくお披露目はできませんが、大きくなるまで楽しみに待っていてください。

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 株式会社たかはしダリア

[最新情報を簡単アクセス]

★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



栗山公園の最新情報はこちら

- ★栗山公園オフィシャルホームページ
<http://t-daria.com/parktop>
- ★栗山公園オフィシャルブログ
<http://ameblo.jp/kuriyamapark>
- ★栗山公園facebook
<https://www.facebook.com/kuriyamakouen/>
- ★栗山公園メルマガ
<http://t-daria.com/parktop/contact.html#magazine>

8月31日(火)は個人事業税第1期の納期限

納税通知書は第1期分と第2期分を合わせて、8月10日(火)に送付されます。
新型コロナウイルス感染症に伴う納税猶予制度などの相談は、空知総合振興局納税課(☎0126-20-0055)まで

北方領土返還要求運動



8月は強調月間
一日も早い返還の実現に向けて...

役場旧庁舎1階ロビーに署名コーナーを設置しています。

【問い合わせ】町総務課総務グループ ☎72-1111

陸・海・空 自衛官募集

【問い合わせ】
自衛隊札幌地方協力本部恵庭地域事務所
☎0123-34-5438

第2回一般曹候補生(男女共通)

【受付】9月6日(月)まで
【試験日】9月16日(木)～18日(土)
(いずれか1日)



自衛隊札幌地本キャラクター
羊の「モコ」ちゃん

第2回自衛官候補生

【受付】8月20日(金)まで
【試験日】

〈男子〉8月27日(金)～29日(日)
〈女子〉8月27日(金)～28日(土)
(それぞれいずれか1日)

第3回自衛官候補生(男女共通)

【受付】9月10日(金)まで
【試験日】9月24日(金)～30日(木)
(いずれか1日)

※対象は18歳～32歳(共通)です。
現在32歳の方は生年月日により
応募の可否が変わります。

くらし

マイナンバー交付夜間窓口開設

8月の開設日

8月12日(木)、26日(木)
午後5時15分～午後7時

受付業務

- ・マイナンバーカードの交付
- ・電子証明書の更新
- ・マイナンバーカードの暗証番号再設定

問い合わせ

町住民保健課住民グループ
(窓口①番)
☎7509

高齢者地域支え合い活動推進の情報提供

高齢者の安心・安全な地域社会実現を目的とする「栗山町高齢者地域支え合い活動推進条例」に基づいて、対象者の情報を毎年10月に、協定を結んだ情報提供団体に提供することとなっています。
情報提供に同意いただけない場合は、所定の様式(要捺印)による書面での届け出が必要ですので、9月3日(金)までにお申し出ください。
対象 70歳以上の単身世帯の方

70歳以上のみの世帯の方
(いずれも10月1日(金)時点)
氏名、年齢、性別、住所

情報提供団体

- ・町民生委員児童委員協議会
- ・南空知消防組合消防署
- ・栗山警察署
- ・町社会福祉協議会

問い合わせ

町福祉課
高齢者・介護・医療グループ
☎7507

「子どもの人権110番」強化週間

いじめ、虐待など、子どもの人権に関する悩みごとや心配ごとをお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は遵守されます。
また、8月27日(金)から9月2日(木)までは、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間です。期間中は平日の受付を延長し、土日も対応します。
電話番号(全国共通フリーダイヤル)
0120(007)110
(ゼロゼロなのひゃくとぅばん)
受付時間
平日の午前8時半～午後5時

15分(年末年始を除く)
強化週間中の受付時間
・8月27日(金)～9月2日(木)
(平日のみ)
午前8時半～午後7時
・8月28日(土)、29日(日)
午前10時～午後5時

催し

第7回くりやま景観フォトコン作品展

応募された182作品をすべて展示。会場には投票箱を設置し「あなたが選ぶフォトコン」も同時開催します。

日時

8月1日(日)～15日(日)
午前9時～午後7時

場所

カルチャープラザ「Eki」

問い合わせ

町建設課技術グループ
☎7513

戦没者追悼式

先の大戦をはじめとする幾多の戦禍により犠牲となられた戦没者を追悼し、平和への誓いを新たにすするため、戦没者追悼式を行います。ご遺族の方にはご案内をお送りいたします。

試験

危険物取扱者試験

【試験】

試験日 9月19日(日)

試験場所・種類 札幌市、岩見沢市、甲種、乙種(第1～6類)、丙種

講習資格 甲種は制限あり

受付期間 電子申請

8月10日(火)～17日(火)

書面申請

8月13日(金)～20日(金)

【準備講習】

講習未受講でも試験申込可

講習場所・日程

・札幌市

(北農健保会館)

8月19日(木)、20日(金)

午前9時半～午後5時

・岩見沢市

(岩見沢地区消防事務組合消防本部)

講習科目

8月31日(火)～9月3日(金)

○危険物に関する法令

○基礎的な物理学および化学

○危険物の性質並びにその火災

予防および消火の方法

ほか

(定員になり次第締切)

【試験】

試験日

10月17日(日)

試験場所・種類

札幌市ほか

甲種(第1～5類)、乙種(第1～7類)

受験資格

甲種は制限あり

家畜人工授精所開設につき従業員募集

【仕事内容】
・種豚の管理全般
・精液採取、加工・発送
・システム入力など

【勤務地】 栗山町滝下
【給与】 月給17万6千円～
賞与 年2回

【休日】 月8日 シフト制
各種手当、福利厚生充実。
詳細は面接時に説明。

※弊社防疫ルールがあるため、
家畜関係者(家族含む)の方は応募できません。

【問い合わせ】
Iwatani
イワタニ・ケンポロー株式会社 TEL:03-3668-5360

します。
なお、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、一般の方の参列は中止させていただきます。

日時・内容
8月20日(金)
受付 午前10時
追悼式 午前10時半

場所

農村環境改善センター

町福祉課

福祉・子育てグループ

☎2222

問い合わせ

栗山サッカー大会「Kリーグ」(8人制)

日時

9月4日(土)、11日(土)、18日(土)

午後6時半～9時

場所

ふじスポーツ広場

対象

中学生以上の町内在住の方、または町内勤務の方で構成されたチーム

参加料

栗山協会登録チーム 7000円

栗山協会未登録チーム 10000円

もしものときのために 防災 information

新しい避難情報			
警戒レベル	状況	町民が取るべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 または切迫	命の危険！ 直ちに安全確保	緊急安全確保 (町が発令)
警戒レベル4までに避難！			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (町が発令)
3	災害のおそれあり	危険な場所から 高齢者などは避難	高齢者等避難 (町が発令)
2	気象状況悪化	自らの避難行動 を確認する	大雨・洪水 注意報など (気象庁)
1	気象状況 悪化のおそれ	災害への 心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

これまでの 避難情報
災害発生
・避難指示 (緊急) ・避難勧告
避難準備・ 高齢者等避難開始
大雨・洪水 注意報など (気象庁)
早期注意情報 (気象庁)

新しい避難情報を確認しましょう！
避難指示で危険な場所から必ず避難

- ※ 1. 町が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。
- ※ 2. 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されます。
- ※ 3. 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じて普段の行動を見合わせ、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

令和3年5月20日から避難情報のあり方が見直されました。新しい避難情報を確認し、とるべき避難行動を家族と一緒にチェックしましょう。

もしもの時に備えておく
自らの命は自らが守る

災害発生の危険箇所を確認
町が作成した「防災ガイドブック」を見て、河川が氾濫した場合の浸水想定、土砂災害が起こりやすい場所など、自宅や学校・職場のような、よく立ち入る場所にご自身の危険があるのか確認しておきましょう。

災害時にとるべき避難行動を確認
小中学校・公民館などの「避難

災害時の通行規制区間への進入
道路で災害が発生した場合などは、通行止めなどの規制が実施されます。

通行止め区間へ脇道などから進入すると、損壊した道路からの転落や、崩落した土砂に巻き込まれるなど、重大な事故に繋がるおそれがあります。

大変危険ですので、指定された迂回路のご利用をお願いします。なお、通行規制の状況は左記のホームページで公表しています。

通行規制情報
(北海道地区道路情報のページ)
<https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>

★園児向け給食の調理員★

[勤務先] 栗山めぐみこども園
(夕張郡栗山町錦2丁目46)
[勤務時間] 8:00~15:00(休憩30分、実働6.5H)
[給与] 時給861円~
[休日] 日祝+シフトによる平日
[勤務] シフトによる週3~5日
(月1回位土曜出勤有)

[待遇] 交通費規定支給、有給休暇、制服貸与、車通勤可
[応募] 電話の上、写真付き履歴書持参
※面接は勤務先で行います。



★シフトは毎月皆さんの希望を聞いて決めます♪
★長期勤務できる方歓迎!

011-841-1431 (担当 三浦)
札幌市白石区東札幌5条2丁目8-19
ユニオン給食株式会社

募集

- ◆受付期間**
電子申請
8月27日(金)~9月3日(金)
書面申請
8月30日(月)~9月6日(月)
- ◆事前講習**
(講習未受講でも試験申込可)
- ◆講習日程**
第1種 9月14日(火)、15日(水)
第4種 9月16日(木)、17日(金)
第6種 9月13日(月)、14日(火)
- ◆試験会場**
札幌市(北海道建設会館)
- ◆受付期間**
8月16日(月)~9月1日(水)
- 【試験の問い合わせ(共通)】**
南空知消防組合消防署
生活安全課
☎01550
- ◆一日時**
11月4日(木)~7日(日)
- ◆場所**
カルチャープラザ「Eki」
- ◆出品資格**
一心書道展出品者募集
書道を愛する方が作品を持ち寄り、すべての会派・個人に門戸を広げた手作り書道展です。

相談

- ◆無料法律相談**
8月20日(金) 午後1時~4時
- ◆日時**
8月20日(金) 午後1時~4時
- ◆場所**
総合福祉センター「しゃるる」
- ◆内容**
札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談
- ◆申込方法**
事前に電話で予約
- ◆相談料** 無料(定員6人)
- ◆申込先・問い合わせ**
町社会福祉協議会
☎1322
- ◆書道を愛する近隣市町村の方**
◆出品作品
書作品(漢字、かな、近代詩、異像、篆刻、刻字)
※1人1点(3000円)までです。
- ◆出品形式**
裏打ちし額装または軸装したもの
- ◆作品の大きさ**
額寸横幅70cm以内
- ◆締切**
8月13日(金)
- ◆問い合わせ**
☎7058 成田

国民年金

国民年金保険料支払に使えます!
「クレジットカード」

- 【納付方法】** ※支払回数は1回払いのみ
・毎月納付 ・1年前納 (4月分~翌年3月分)
・2年前納 (4月分~翌々年3月分)
・6カ月前納 (4~9月分、10~翌年3月分)
- 【以下の場合利用不可】**
・過去の未払い分の保険料を納付する場合
・保険料の一部を免除されている場合
- 【手続きに必要なもの】**
・国民年金保険料クレジットカード納付申出書
・基礎年金番号の分かるもの(年金手帳など)
・クレジットカード(名義が異なる場合は、同意書の提出が必要)
- 【問い合わせ】**
町住民保健課国保グループ ☎73-7508

みんなの水道

水資源を守り、水道代をお得に!

節水にご協力ください

- ①洗濯にはお風呂の残り湯を利用しましょう。
- ②歯を磨くときや手を洗うとき、水を出しっぱなしにするのはやめましょう。
- ③汚れのひどい食器は、新聞紙などの**いらぬ紙で汚れを拭き取ってから洗うと**、少量の水ですすげます。
- ④食器を洗うときには、おけに水を溜めてつけ置き洗いをし、**ゆすぐときにだけ適切な水を流して洗いましょう。**

【問い合わせ】

町上下水道課上下水道グループ
☎73-7514

図書館へ行こう!!



●電子図書館が開設します!

8月1日より、来館不要でインターネット上から電子書籍が楽しめる「電子図書館」が始まります。利用者登録とID・パスワードの発行を行うことで、どこにいても電子書籍を借りることができ、返却もボタン操作などで行えます。

<利用できる方>

町民、通学・通勤先が町内の方

<利用にあたっての手続き>

利用者登録・現住所確認後、電子図書館用ID・パスワードを発行します。

※初めてご利用の際は免許証や学生証など、現住所の確認ができるものをご持参のうえお申し込みください。

※ID・パスワード発行後は来館不要です。

<利用申請場所>

町内各図書館(室)

<電子図書貸出冊数>

3点まで

<貸出期間>

14日間

<返却方法>

電子図書館内で返却可能



●郷土資料寄贈のお願い

栗山に関する資料や、栗山にゆかりのある人物の著作を「郷土資料」として後世まで伝えられるよう大切に収集・保管しています。ご寄贈いただける資料がありましたら、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

【問い合わせ】町図書館 ☎ 72-6055



栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

ファミリースポーツフェスティバル 参加者募集!

子どもから大人まで、みんなが楽しめる種目を用意していますので、ぜひご参加ください。

◆日時 9月5日(日) 午前9時~正午

◆場所 ふじスポーツ広場

◆対象 3歳以上の町民

◆内容 綱引き、大玉転がし、満水リレーなど

◆持ち物

動きやすい服装、運動靴、水筒、タオル

◆参加料 無料

◆申込方法

申込書(折込チラシ参照)に記入のうえ、総合福祉センター「しゃるる」またはスポーツセンター窓口へ提出

◆申込期限 8月27日(金)

【問い合わせ】

町教育委員会社会教育課 ☎ 1117



大玉転がしの様子

栗山町成人式実行委員会 メンバー募集!!



自分たちの成人式をプロデュースしませんか。皆さんのご参加をお待ちしています!

【対象】令和4年成人者

(平成13年4月2日~平成14年4月1日生まれの方)

【募集人数】8人程度

(友人らとグループ申し込み可)

【募集期限】8月31日(火)

【申込先・問い合わせ】

町教育委員会社会教育課

☎ 72-1117 FAX 72-6522

<<昨年度の活動内容>>

【事前】(9月より5回程度の会議)

- ・記念品の選定、パンフレットの作成
- ・アトラクションの準備 (お世話になった先生からのビデオレターなど)

【当日】

- ・司会進行
- ・記念品紹介
- ・成人宣言、町民憲章朗唱

楽しく体験! 「町民ふれあい講座」



◎アロマとハーブでスキンケア講座

夏の日差しで疲れたお肌にぴったりの美肌クレイバックとラベンダーローションを作ります。

◆日時 9月5日(日) 午後1時半~3時半

◆場所

カルチャープラザ「Eki」

◆定員

10人

◆受講料

1500円

◆持ち物

ハンドタオル

◆講師

AEAJ認定アロマセラピスト 佐藤 理香さん

◆申込期限 8月25日(水)

◆申込先・問い合わせ カルチャープラザ「Eki」 ☎ 3333

※参加の際は、マスクの着用をお願いします。

芸術文化の祭典! くりやま芸術祭作品募集

◆展示期間 10月14日(木)~17日(日)

◆展示場所

カルチャープラザ「Eki」

◆出品規定 未発表の自作品

◆内容

絵画、文芸、手工芸、写真など

◆申込方法

総合福祉センター「しゃるる」

窓口備え付けの申込書を提出

◆申込期限 9月6日(月)

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会教育課

☎ 1117

勤労青年国内研修 参加者募集

◆時期 11月中旬

◆場所 宮城県角田市 ほか

◆参加者

一般参加者、町内各青年団体団員

◆対象

20~40歳の町内勤労青年

◆定員 1人

◆負担金 2万円

◆申込期限 8月20日(金)

◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会教育課

☎ 1117

スポーツ
推進委員
が行く!



町内で気軽に スポーツ体験!



6月に土を入れ替えたばかりの栗山公園テニスコートに行ってみました。
今回は、共にスポーツ推進委員として活動している、永池英彦さんご指導のもと、軟式テニスを体験してみました。
最初は力加減が難しく、コースを狙って打つと飛びすぎてしまったり、慎重に打ちすぎると全然飛ばなかったりしました。ボールやコートに感覚に慣れてくると、ラリーも続くようになってきて、とても楽しかったです。



町スポーツ推進委員
西田 茉鈴

栗山公園でテニスを体験

スポーツセンターは、少年団やクラブの活動、トレーニングの利用、個人の運動を行う方などが利用します。今年の4月からは、スポーツ用具を無料で貸し出ししており、より多くの方が気軽に運動できるようになりました。
今回、卓球、ミニテニス、バドミントンで使用する用具を一式借りてプレーしてみました。
今まで、卓球とバドミントンをプレーする機会はありませんでしたが、用具を借りられるようになったことで、今後は気軽にプレーする機会が増えそうです。また、ミニテニスは硬式や軟式

用具を無料で借りて 気軽にスポーツ!



【問い合わせ】
スポーツセンター
☎ 6161

テニスコートは、御大師山の麓にあり、自然がいっぱいの素敵なコートです。コート整備に必要な道具や、水道などもしっかりと整備されているので、安心して楽しむことができます。
豊かな自然に囲まれながら、プレーしてみたいでしょうか。
【問い合わせ】
町教育委員会社会教育課
☎ 1117

の球よりも大きく、とても打ちやすいので、誰でも簡単に楽しむことができます。
コロナ禍でお家時間が長くなっている昨今、体を動かすきっかけとして、ぜひ、スポーツセンターで気軽に運動してみるのはいかがでしょうか。
【問い合わせ】
スポーツセンター
☎ 6161

ふるさと 自然教育通信 VOL.48

アウトドアに必須! アルコールストーブづくり



飲料アルミ缶を材料にアルコールストーブを作り、完成後は、ホットサンドづくりに挑戦します。また、専用木製ケースも作ります。
【日時】 8月7日(土)
午前9時半～午後2時
【場所】 雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス
【対象】 小学5年生以上
※小学4年生以下は、保護者同伴であれば参加可能です。
【参加料】 2500円
【持ち物】 汚れてもいい服装、上靴、エプロン、軍手
【申込期限】 8月5日(木)
【問い合わせ】
NPO法人雨煙別学校
☎ 1696

毎月第2日曜日は ハサンベツ里山の作業日

【日時】 8月8日(日)
午前9時～正午
【場所】 ハサンベツ里山
【内容】 小川の整備、水芭蕉の苗植え、薪割りなど
【対象】 子どもから大人まで
【持ち物】 汚れてもいい服装、長靴、軍手、帽子、タオル、飲み物など
【問い合わせ】
町教育委員会社会教育課
☎ 1117



「世界のカブクワ展」 開催中!

【期間】 8月15日(日)まで
※火曜日は休館です。
【時間】 午前10時～午後5時
【場所】 オオムラサキ館
【協力】 遠軽町教育委員会、NPO法人丸瀬布昆虫同好会
【問い合わせ】
オオムラサキ館 ☎ 3000

ジュニア卓球教室



初心者の方や、何かスポーツを始めたい方などを対象に、教室を開講します。
【期間】 8月25日(水)～10月27日(水)
毎週水曜日(全10回)
【時間】 午後6時～7時半
【場所】 スポーツセンター
【対象】 小学4年生～6年生
【定員】 20人(多数の場合日抽選)
【受講料】 2000円
【申込期限】 8月15日(日)
【申込先・問い合わせ】
スポーツセンター
☎ 6161

学校閉庁日などのお知らせ

町教育委員会では、北海道教育委員会が策定した「学校における働き方改革北海道アクションプラン」をもとに、教職員の勤務の特性や現状を考慮しつつ、次の2点に取り組んでいます。

1. 学校閉庁日を設定します
○夏休み期間中の3日間(8月11日(水)～13日(金)) 緊急連絡は町教育委員会へ (☎ 72-1117)
2. 部活動休養日を設定します
○毎週2日以上を部活動休養日とします。
(平日は少なくとも1日、土曜日、日曜日は少なくとも1日以上を休養日とする)
※休養日は、部ごとに設定します。
※大会などのある部活動は例外として活動することがあります。

戸籍のまど

Kuriyama town
6月16日～7月15日届出

おめでた (敬称略)

住所	氏名	月日	保護者名
朝日4	米澤 暖空 <small>のあ</small>	6/26	秀之・優香
朝日4	山下 凱士 <small>かいと</small>	6/28	翔太・友香
松風2	澤田 結陽 <small>ゆうひ</small>	7/2	真広・まゆみ

おくやみ (敬称略)

住所	氏名	年齢	月日	世帯主
御園	大谷 カヅ子	88	6/21	本人
松風2	古瀬 清	79	6/25	昌洋
中里	石掛 富雄	80	6/26	本人
旭台	猪熊 力藏	95	6/29	本人
朝日3	篠原 幸司	68	7/1	本人
御園	高橋 緑	73	7/1	慎一
富士	福士 清一	88	7/3	本人
湯地	大西 米光	79	7/4	本人
松風4	小木 テイ子	84	7/6	本人

人のうごき

※6月30日現在、()内は前月比です。

人口	11,339人	(-26)
男	5,273人	(-11)
女	6,066人	(-15)
世帯数	5,790世帯	(-17)

ご厚意

町へ	
物 品	有限会社高杉(中央2)
社会福祉協議会へ	
金一封	高橋 慎一さん(御園)
くりのさとへ	
金一封	丸勝給水設備工業株式会社(中央1)
物 品	ワークセンター栗の木(湯地)
物 品	大谷 豊さん(御園)
泉徳苑・一草庵へ	
物 品	カインドネスシオミ薬品(松風3)

令和3(2021)年度
栗山町ふるさと応援寄附金
令和3年4月1日から令和3年6月30日までの総数 2,521件
45,718,000円
【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ ☎73-7502

サマージャンポ7億円
(1億円・前年度賞金1億円合わせ)
サマージャンポミニ5,000万円
(1等3千円・前年度賞金1千円合わせ)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
7月13日の2種類同時発売!
発売期間 7/13日～8/13日
抽せん日 8/25日
各1枚 300円
公益財団法人北海道市町村振興協会

▼くりやまウオーケラーの取材に行ってきた。参加者たちはチームで各エックポイントを歩いて回り、ゴールを目指して行くのですが、私は祖母から譲り受けたママチャリを駆使し、先回りしながらひたすら撮影。すると「カメラさんより早くここに着いた!」「やっとならな!」と写真撮って!」などと、多くの参加者たちに会うたび声をかけられるようになりました。大変暑いなか行われたこの日、いつの間にか私も(走る)チェックポイントになつていました。(伊藤)

▼オオムラサキの観察会へ取材に行きました。オオムラサキの幼虫やサナギは木の葉の裏にいることが多く、日光に透かせば見つけやすくなるとのこと。ハサンベツでも意外な場所に虫がいることは多く、取材の傍ら、木陰をのぞき込む機会が増えそうです。(佐藤)

▼蒸し暑い日が続く、夏が来たことを実感します。先日行われたキッズクラブでは、カワニナやホタルの幼虫の放流、水芭蕉の苗植え、ザリガニ探しなどを楽しみました。普段見ることのない生き物を見るのができ、生態など知らないことを子どもたちと学ぶこともできました。豊かな自然を活かし、楽しく学ぶ機会がたくさんあるのも栗山町の魅力だなと感じました。(細川)

編集担当者の
くりやま

こちら町長室



Vol.38

【行事】



まちづくり懇談会に出席



介護福祉学校での町長講話



栗山高校野球部を応援



栗山赤十字病院改築に関する協定書締結



栗山小学校3年生が町長室訪問



新規就農者(小塩さん・國本さん)訪問



飲酒運転根絶の日パトロールに参加



栗山高校女子硬式野球部設立準備委員会総会に出席

【来客】



新日本電工(株) 空知総合振興局 北海道新聞社の荒木 太郎道央支社長 (株)穴太ホールディングスの戸波亮社長 Kaizの吉田飛鳥代表 北海道防災教育アドバイザーの三浦浩さん

子どもたちの思いにしっかり応える!

町民の皆さん、こんにちは。今年、例年にない猛暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

6月24日から7月2日までの間、町内6会場で、春の「まちづくり懇談会」を開催し、123名の町民皆さんにご参加をいただきました。

今回のまちづくり懇談会では、令和8年の新病院開院を目指す「栗山赤十字病院の改築」、また令和5年開設予定の「栗山駅南交流拠点施設の整備」、さらに「本年度の主要施策」について説明しました。

栗山赤十字病院・栗山駅南交流拠点施設とともに、今後のまちづくりを左右する重要案件ですので、今後も、町民皆さんへの十分な情報公開と共有を図りながら、慎重かつ迅速に進めてまいります。

さて、6月下旬から7月にかけて、まちの将来を担う子どもたちや若者との「ふれあいの機会」がありました。

6月25日に、本年度、介護福祉学校に入学された27名の新入生に、「栗山町の魅力・ブランドを活かしたまちづくり」と題して、私自身4回目の町長講話を行いました。

今回の講話では、本町の基幹産業である農業やハサンベツ里山など「まちの魅力」、また現在取り組んでいる産業・教育文化・子育て支援・ケアラー支援など主な事業について、お話ししました。

持ち時間60分という短い時間でしたが、学生の皆さんと楽しいひと時を過ごさせていただきました。

7月1日には、公務の合間を縫って、夏の甲子園を目指し、空知支部予選に出場した栗山高校野球部(古川泰弘監督)の応援に駆け付けました。

試合は、残念ながら負けてしまいましたが、最後まで諦めず、全力で戦う姿に感動しました。秋の新人戦では、全道大会出場目指して、頑張っていたきたいと思います。

7月6日には、栗山小学校3年生の子どもたちが、職場見学で役場を訪れ、町長室の方にも寄っていただきました。

新型コロナウイルスの影響で、子どもたちも大変つらい日々を送ったと思いますが、元気な笑顔を見せてくれ、安心しました。

コロナが収束しましたら、私もまた運動会や学芸会等の学校行事に参加させていただき、子どもたちにエールを送りたいと思います。

7月9日には、徳島県阿南市での少年野球全国大会に出場が決まった、栗山ロッキーズ(錦古里和宣監督)の選手の皆さんが、全国大会出場のご報告に来てくれました。

チームを代表して、田中凛キャプテンはじめ6年生から、全国大会出場の意気込みと目標を聞かせていただきました。

7月13日には、本町に新規就農された小塩雄亮・麻里ご夫妻、また来年4月の就農を目指し実習を積まれている國本英樹・瑞貴ご夫妻を訪問し、激励させていただきました。

栗山町に来られて、これまでご苦労されたことや町への要望、将来の抱負などについて懇談させていただきました。

コロナ禍の中、それぞれの夢の実現に向け、頑張る子どもたちや若者とのふれあいを通じ、私も勇気と元気をいただきました。

これからも、その思いにしっかりと応えるまちづくりを進めてまいります。

さて、現在町では、町民皆さんや町内医療機関等のご協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染対策の切り札「ワクチン接種」を精力的に進めています。

5月から進めてきた65歳以上の方への接種は、7月26日現在、1回目を終えられた方が99%、2回目も終えられた方が85%で、予定通り、7月中旬に概ね完了する予定です。

また、12歳以上65歳未満の方への接種も同時並行で進めており、今後、ワクチンが潤沢に供給され、順調に接種が進めば、9月中には概ね完了する見込みです。

町民の皆さん、まだまだ暑い日が続きますが、暑さにもコロナにも負けず、この夏を乗り切ってください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】

※変更となる場合があります。

8月1日(日)	くりやま景観フォトコンテスト表彰式
8月2日(月)	ケアラー支援条例職員研修会
8月4日(水)	北海道教育委員会への陳情要望(栗山高校間口維持)
8月6日(金)	議会全員協議会
8月7日(土)	中国人殉難者供養会
8月11日(水)	衆議院議員政策懇談会
8月19日(木)	空知地域づくり連携会議(リモート開催)
8月20日(金)	令和3年度栗山町戦没者追悼式



継立まつば保育園



栗山いちい認定こども園



角田小学校



継立小学校



栗山小学校

頑張る姿を披露 運動会



題名「隣人のすみか」



私の一枚

庭の草を取っていたら、マーガレットの茎にハチの巣を見つけました。縦3センチ横2センチ位、はじめに見たときは、真っ白でした。毎日、巣を守っています。うまく成長して、巣立つ様子を見たいものです。

富沢 玲子さん(角田)

広報くりやまに掲載する写真を募集します。希望される方は8月13日(金)までに町総務課広報・防災・情報グループ(☎7501)へご連絡ください。
・応募は町民の方を対象とします。
・応募方法など、詳しくはお問い合わせください。